
沼津情報・ビジネス専門学校のプロモポリシー (卒業認定・専門士授与の方針)

本校を卒業する人材は、学則にある「学校教育法に基づき、工業における専門教育による人間性豊かで創造性に富んだ技術者の育成と、商業実務、衛生、教育・社会福祉における実務教育による知性高く教養深い有能な職業人や教育者の育成を通して、地域社会の発展に寄与することを目的とする。」ことが教育目標であり、学科ごとの専門教育を学習し、以下の能力等を有している。

- 専門分野についての基本的な技術・知識を習得し、社会のその分野の中で活用することができる。
- 情報処理、キャリア教育等社会人として必要な基本的なスキルを身につけている。
- 様々な立場の人々と協働して、問題を発見し解決にあたることができる。

公務員科（2年制）のプロモポリシー (卒業認定・専門士授与の方針)

公務員の中にも様々な職種があり、そのいずれも「全体の奉仕者として、公共の利益のために人や地域の役に立つ」という社会的に重要な役割を担い、社会人としての教養と人格が求められる。

本学科は、公務員採用試験に合格して採用されることを、第一の目標とする。錬成、実践と問題演習を中心に、模擬試験で弱点を確認し、着実に合格するべく実力を養成する。試験合格後は、パソコンや資格などの社会人としての実践力も身につけることも卒業認定の条件としている。

- 小論文・作文演習
文章読解・作成能力検定を通じて、正しい文法を学び、論作文に活用する。
 - ビジネスソフト
Microsoft Office Specialist Excel などの資格取得授業を行う。
 - プレゼンテーション演習
プレゼンテーションの基礎を学び Microsoft Office PowerPoint を使ったプレゼンテーションの作成・発表を行う。
-